

品川区議会公明党 会派 報告

品川区議会公明党の活動をご報告いたします

〈平成23年第3号〉

●発行：品川区議会公明党 幹事長：たけうち忍 ●〒140-8715 品川区広町2-1-36 TEL 03(5742)6817 FAX 03(3774)3366 URL <http://www.shinagawa-gikaikomei.org>

来年度予算に対する要望書を提出

東日本大震災を踏まえた防災対策の強化を！

品川区議会公明党は、濱野健品川区長に対して「平成24年度・品川区予算編成に関する要望書」を提出しました。

この中には、議会質問での提案や、調査・研究した成果、各種団体との懇談会や区民との語らいの中で頂いた意見・要望などを盛り込み、計254項目の予算要望書となりました。

席上、区長に対して①東日本大震災を踏まえた防災対策の強化②特別養護老人ホームなどの高齢者施設の増設③中小企業支援や商店街振興策の拡充④放射線問題への対応などについて取り上げ、来年度の予算化を強く要望しました。

特に、東日本大震災で得た教訓を活かし、避難所の運営や備蓄品の整備、障がい者や高齢者・乳幼児などの災害弱者とされる方の安全と安心を確保するための取り組みなど、きめ細かい対応を求めました。

濱野区長からは「国の補助金の動向など、厳しい区政運営が予想されるが、できる限り予算に反映できるよう検討する」旨の答えがありました。

今後も区民の皆様のお声をお聞きしながら、予算要望の実現に向けて、真摯に取り組んでまいります。



▲濱野区長に要望書を手渡しました。

第3回定例会 一般質問（会期：9月21日～10月21日）

放射線問題への対応と災害時の高齢者・障がい者への支援を要望！

■放射線問題へ積極的な対応を！

区民への正確な情報提供の場として、放射線の専門家を招いた講演会・シンポジウム等の積極的な開催を提案し、区からは、「放射線に対する講演会等の開催も含め、正確できめ細やかな情報提供の方法を検討する」との答弁がありました。

また、保護者から希望があった場合に、保育園、幼稚園、学校への弁当や水筒の持ち込みを積極的に受け入れることも要望しました。

■災害時要援護者の支援強化を！

高齢者や障がい者などの「災害時要援護者」の避難先となる施設について、非常用自家発電装置の設置や食料の備蓄を進めるように主張し、また、災害時に要援護者への支援活動を行う民間非営利団体などと日ごろから連携を取り合い、支援体制を整えるように訴えました。区は、それぞれ必要な検討や対策を取っていく考えを示しました。

そのほかの質問事項は次のとおりです。

■AED活用の推進 ■がん対策の推進 ■子ども手当の廃止と児童手当の復活 ■観光振興・にぎわいづくり ■中小企業の経営支援 ■区民住宅の空き部屋対策 ■保育ママ制度 ■エネルギー対策

実現しました！

保護者の不安解消のため、品川区独自で学校給食の食材の放射線測定を実施することを求めました。

これを受け、品川区は11月15日、区立の保育園・小中学校の給食について食材の放射線測定を実施することを発表しました。

保護者からの切実な要望を取り上げた公明党の主張が実りました。

補正予算が成立しました！

待機児童対策に大幅な予算増が実現！環境対策・防災対策も強化！

■私立認可保育園・認証保育所の新規開設支援（2億7,124万円）

補正予算で、私立認可保育園4園、認証保育所1園が追加され、来年4月までに、合わせて9園の保育施設が開設されます。

■緊急時の安否情報提供をより高める、保育施設緊急情報一斉配信システム導入（211万円）

公立保育園・幼稚園などにお子さんを預ける保護者の方へ、緊急時の安否情報をメール配信するシステムを導入します。保護者の携帯電話やパソコンへの一斉メール配信で情報提供を行います。

■高齢者住宅の家具転倒防止対策助成（140万円）

■電気自動車のカーシェアリング事業（2,300万円）

■太陽光発電システム・省エネルギー設備導入設置助成（1,900万円）

■介護者家族への支援策検討事業（100万円）

介護者の家族に対して、負担の軽減や支援を実現できるよう、現場のニーズや状況を把握して効果的な介護者支援策を検討します。また、モデル的な環境整備・支援などを実施します。

決算特別委員会 平成22年度の各決算について審議 来年度の予算編成に向けて提案

防 災

- ◆ 女性の視点を活かした防災計画
- ◆ 防災ラジオやツイッターなど緊急情報提供手段
- ◆ 「釜石の奇跡」を参考にした小中学校での防災教育
- ◆ 小規模マンションの耐震診断助成
- ◆ 公園の落ち葉など測定範囲の拡大



放射線

- ◆ 不育症※の周知、相談体制整備、助成制度の創設
- ◆ RSウィルスやマイコプラズマ肺炎の予防策の情報提供
- ◆ 小児救急ダイヤル#8000・救急相談センター#7119のマグネットシール配布

※用語解説：不育症とは…

妊娠をしても流産を繰り返してしまう症状。

子育て

- ◆ 特別養護老人ホームの増設
- ◆ 高齢者見守り機能充実のために緊急通報システムの対象要件緩和
- ◆ 高齢者が気軽に相談できる「支え愛ほっとステーション事業」の全区展開
- ◆ 精神障がい者のための地域生活安定化支援の充実
- ◆ 高齢者見守り機能充実のために緊急通報システムの対象要件緩和
- ◆ 障がい児も「すまいるスクール」を積極的に利用できる体制の整備

高齢者

その他（主なもの）

- | | | | | | |
|-----|-----------------------|-------|----------------|----|-----------|
| 健康 | ● 大腸がん検診と同時にピロリ菌検査を実施 | まちづくり | ● 私道整備の予算拡充 | 人権 | ● 人権教育の充実 |
| 観光 | ● 品川フィルムコミッションの創設 | | ● 公園の外部電源設置の拡大 | | |
| 商店街 | ● プレミアム付き区内共通商品券の充実 | 環境 | ● 省エネの区民への啓発 | | |

地域振興について考える、「全国都市問題会議」（鹿児島市）に出席

第73回全国都市問題会議が10月に開催されました。毎年、全国の区・市議会議員や市長、区市職員など約2千名が参加する大規模な会議です。今年のテーマは「都市の魅力と交流戦略」で、町おこしを実践する首長や、観光産業のトップ、地域振興の研究者等の講演やパネルディスカッションを通じ、様々な実例が紹介されました。

JR九州社長の基調講演では、最近、全線開通した九州新幹線のPR戦略や、全線開業効果を広げるため9本の在来線を観光列車として走らせたことにより、相乗効果が生まれた事例が紹介されました。また長野県・上田市長からは、観光地での写真撮影のボランティア活動、フィルム・コミッションを通しての映画やドラマ撮影の実績、地元の英雄「真田幸村」を題材としたNHK大河ドラマ実現のための署名活動などが報告されました。

都市の魅力と伝統文化の美しさが融合した地元・品川のますますの発展のため、議会において積極的に提言を行ってまいります。



認知症改善が期待できる、「学習療法」を視察

西五反田の在宅サービスセンターを訪問し、学習療法を視察しました。介護予防に加え、認知症の改善にも効果があるとされている「くもん学習療法センター」のシステムにより、デイサービスに来訪された高齢者がスタッフの丁寧な指導のもと簡単な読み書きや数字の並べ替えの問題などに挑まれていました。

高齢者が健康であり続けることは、行政の視点からも大切なことです。これからも介護・認知症予防の充実に力を入れてまいります。



公明党の区議会議員

	若林 ひろき	常任 厚生委員会
住所：平塚2-7-13 電話：3785-4812 メール：h.wakabayashi@shinagawa-komei.org		
	山元 けい子	常任 区民委員会 特別 行財政改革特別委員会
住所：東大井1-2-13 電話：3472-5086 メール：k.yamamoto@shinagawa-komei.org		
	こんの 孝子	常任 総務委員会（副委員長） 特別 震災対策特別委員会
住所：大井6-13-1-212 電話：3773-7507 メール：t.konno@shinagawa-komei.org		
	あくつ 広王	常任 文教委員会 特別 行財政改革特別委員会
住所：南品川5-16-50-210 電話：3471-5869 メール：h.akutsu@shinagawa-komei.org		

	たけうち 忍	常任 建設委員会 特別 行財政改革特別委員会（委員長）
住所：豊町3-7-6-201 電話：3788-2069 メール：s.takeuchi@shinagawa-komei.org		
	浅野 ひろゆき	常任 文教委員会（委員長）
住所：平塚3-9-17 電話：3787-7319 メール：h.asano@shinagawa-komei.org		
	塚本 よしひろ	常任 総務委員会 特別 震災対策特別委員会
住所：西品川2-24-21 電話：3492-2590 メール：y.tsukamoto@shinagawa-komei.org		
	つる 伸一郎	常任 厚生委員会
住所：小山台1-30-3-206 電話：6412-7707 メール：s.tsuru@shinagawa-komei.org		

皆さまの声をお聞かせください。お気軽に、ご意見・ご要望をお寄せください。

電話 03(5742)6817 FAX 03(3774)3366 Eメール info@shinagawa-komei.org